

STELLA
BEAUTE

美しいを、超える。

Laser & EMS Lift Brush PRO 2.0



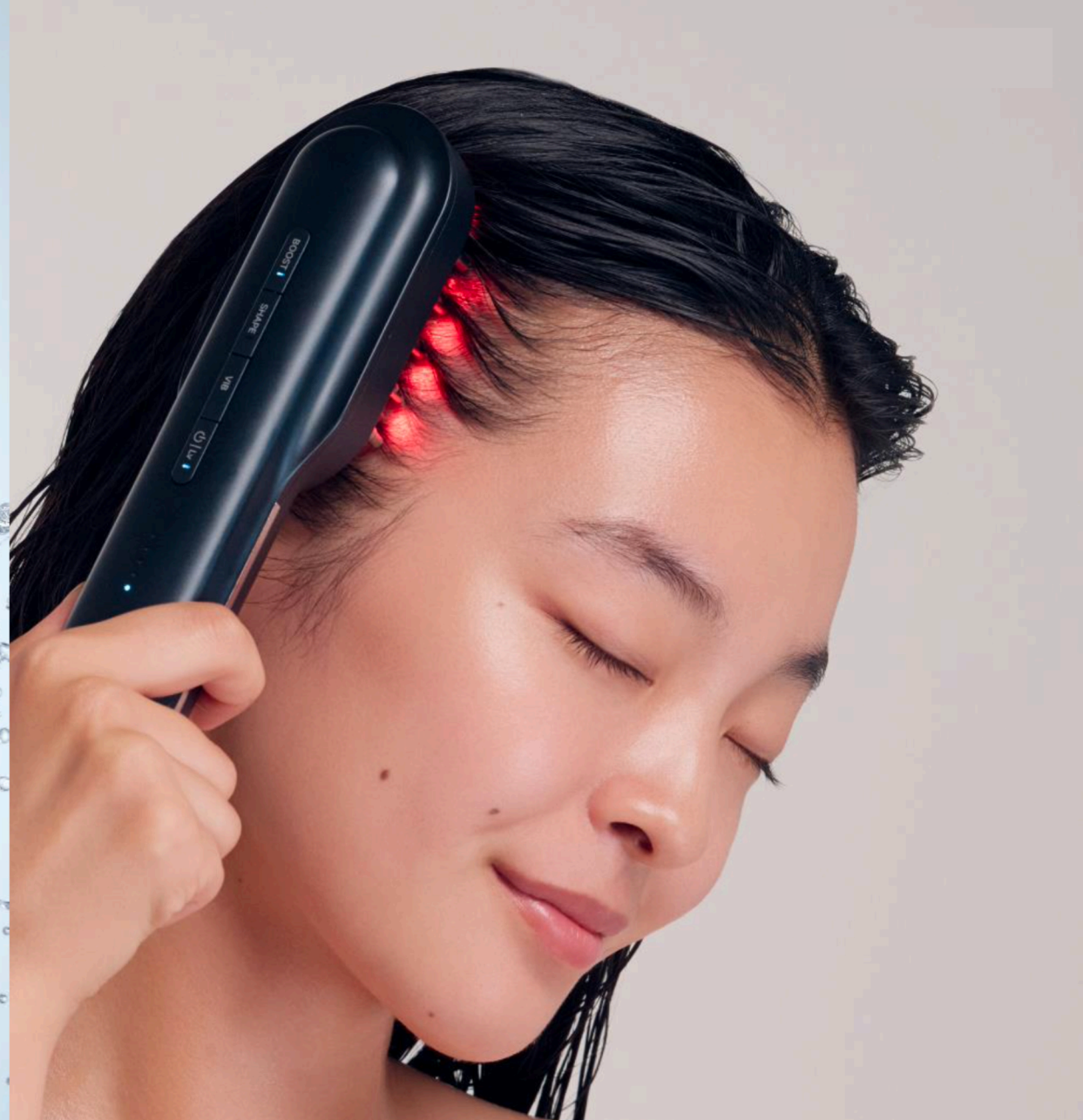
史上初のLLLTで、 美しさの更新へ。

想像を超えるエイジングケアで、
肌と髪を内側から美しく生き返らせる。









流れる、 細部まで

LLLTが目覚める刺激で、
美しい素肌の顔や体を。



Skin

ツヤ ハリ 透明感 リフトアップ
浸透 角質くすみ

Scalp

頭皮ケア 毛髪 美容成分導入

Hair

美肌 美髪 めぐり
ハリ コシ ツヤ



毛細血管とは

エイジングケアの鍵は細胞&毛細血管

人間のカラダは約40兆個の細胞で構成され、1日6000億個の細胞が生まれ変わっている。
老化とは・・・「細胞の生まれ変わりが鈍化すること」

毛細血管の重要性

全身の細胞に栄養を届けられるのは「毛細血管」だけ。 ※血管の約99%が毛細血管

▶ 20代を過ぎると減少し、60代では40%の毛細血管が減ってしまう



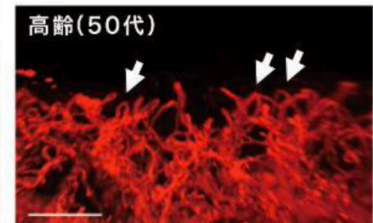
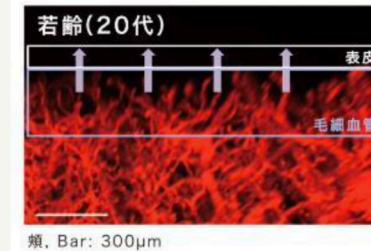
加齢・老化の原因

抜毛・薄毛

シミ・シワ・肌トラブル

冷え・コリ

ゴースト血管



美容、健康などエイジングケアで最も大事なものは毛細血管

LLLT(低出力レーザー)とは

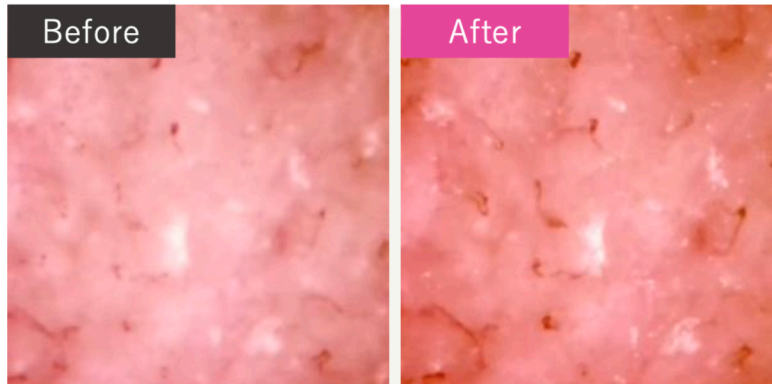
LLLT(低出力レーザー)

低出力光線療法 (Low Level Laser Therapy) という意味で通常のレーザーとは異なり、組織に損傷を与えずに、皮膚表面を通過して細胞や毛細血管へ光エネルギーを伝える技術。

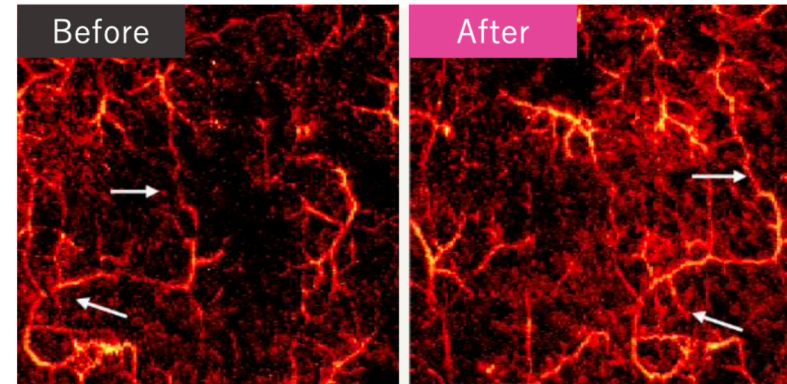
血流改善

新生血管の増殖

細胞の活性化



マイクロスコープを用いて撮影。
LLLT3分間照射後、毛細血管が再生



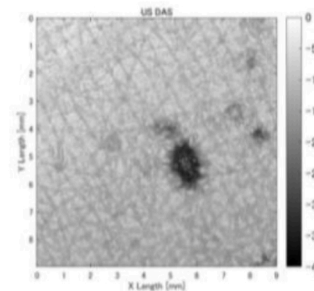
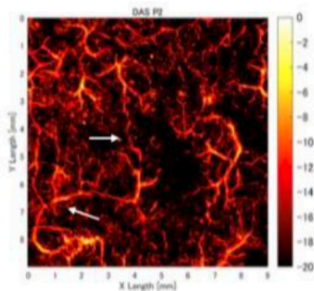
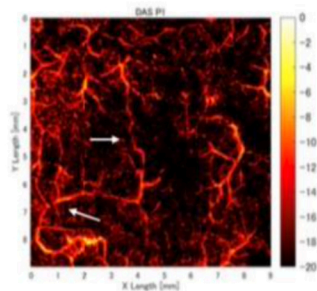
光音響顕微鏡を用いて測定。
LLLT10分間照射後、同一血管の拡張を確認

LLLTは、ゴースト血管を再生させ、細胞を活性化する

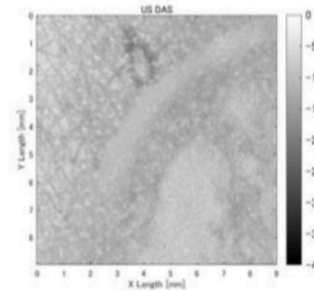
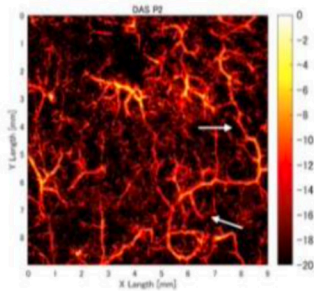
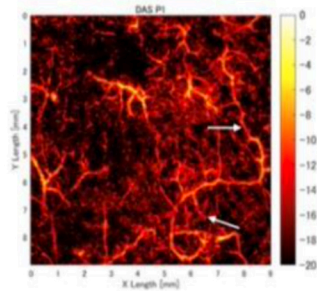
東北大学 医工学研究科 西條研究室との共同研究

▶ 美顔器使用前後で、同一血管が拡張している様子が見られました

Before



After



東北大学大学院
医工学研究科
研究科長・教授
西條芳文 教授

超音波顕微鏡による血流測定を実施(10分間の測定結果)

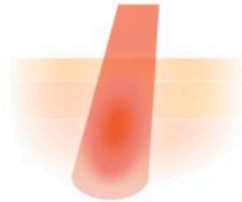
ブラシPROのLLLTにより、毛細血管の再生と拡張が確認された

LLLT(低出力レーザー)とLEDの違い

低出力レーザーとLEDは同じ色の光で照射しているものの、
「光の拡がり方」と「光の浸透力」この二点が全く異なります。

LLLT

直進性が高く、
強い光が奥深くまで届く。

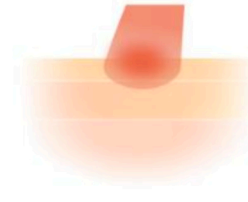


光の拡がり方

LLLTとLEDの光の拡がり方は全く異なり、LEDでレーザーと同じくらいの効果を得るには数倍～10倍程度の時間をかけて照射する必要があります。もしくは光量（光の強さ）を数倍にする必要があります。
LEDの光は「散光」が起きます。散光しやすいLEDとは違い、**低出力レーザー光は散光が発生しないため光が広がらず、直進性の高い光です。**

LED

散光するため、
表層にアプローチ。



光の浸透力

LEDは頭皮の表面までしか届かないため、頭皮の表面的な問題の改善や活性化に限られます。
赤色LEDの拡散する光や出力では、光を透過することはできません。それに対し、低出力レーザーの直進性や出力だからこそ、赤色の光が深く届きます。

LLLT(低出力レーザー)とLEDの比較

	発光ダイオード (LED)	低出力レーザー (LLLT)
光の特徴	散光して弱い	直線的で強い
光の波長	630nm	655nm
毛細血管の再生	×	◎
血流の促進	×	◎
発毛への効果	×	◎
信頼性	認可事例なし	FDAの認可あり



▲
LED

▲
LLLT

LLLT(低出力レーザー)グレードアップ

LLLTランプ数を増やし、ケア効率アップ

- **照射範囲が広がる**
お肌・頭皮全体へのカバー率が高くなる。
- **光の密度が高くなる**
ランプ数が増えることで、同じ面積内でもLLLTがムラなく当たりやすくなり、エネルギーも均一に届きやすくなる。その結果LLLTケア効果の安定性も高まる。
- **時間短縮**
LLLTを浴びる密度が上がるため、同じ効果をより短時間で得られることも期待できる。



2024 modelに比べて照射量が170%アップ

LLLTの効果

美肌効果

シワ

シミ

たるみ

肌年齢

ニキビ

組織レベルでの血流改善

毛細血管の再生細胞レベルでの新陳代謝の活性化。

→ コラーゲン・ケラチノサイトの再構築

育毛効果

発毛

育毛

抜毛

頭皮環境

年齢を重ね、細胞分裂が遅くなり、新陳代謝が滞る ▶ 抜毛、薄毛

LLLTを照射することにより、

頭皮の細胞を活性化させ細胞分裂を正常化させることで…

→ 発毛・育毛・頭皮環境改善

LLLTの効果

LLLT施術事例と効果

LLLTはコールドレーザーとも呼ばれており、熱を発生させたり焼いたりせず、光だけを使用した施術です。

リスクや後遺症のない、迅速で安全かつ正確な治療になります。
ニキビ、乾癬、酒さ、湿疹の治療に使われ、細胞組織の修復速度、質、強度を高め、患部への血液供給を増加させ、免疫システムを刺激し、コラーゲンと筋肉組織を発達させ、新しい健康な細胞と組織の生成を助け、創傷治癒を早めます。
どのような肌タイプにも安全に使用できます。

▶ 単独治療

- ・ ニキビ治療（炎症伴うニキビ、及び赤味を帯びたニキビ痕）
- ・ 小じわ・肌のハリ感
- ・ 育毛治療
- ・ ドライアイ・眼精疲労・くま改善



上がる、
素顔へ。

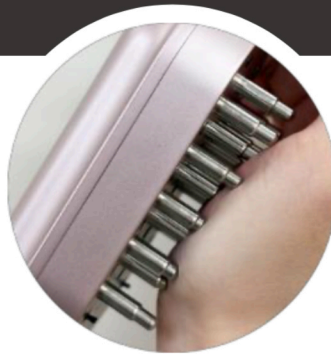
EMSが表情筋を、RFが肌表面を、
同時に刺激するリフトケアを。



新機能について

シルクフィットピン

クッション性があり、
顔・頭皮・体にフィットすることにより、
EMSをよりムラなく流すことができ、
さらに効果アップ。



グレードアップしたEMS

▶ EMSのレベルを細かく
調整可能に。

3段階

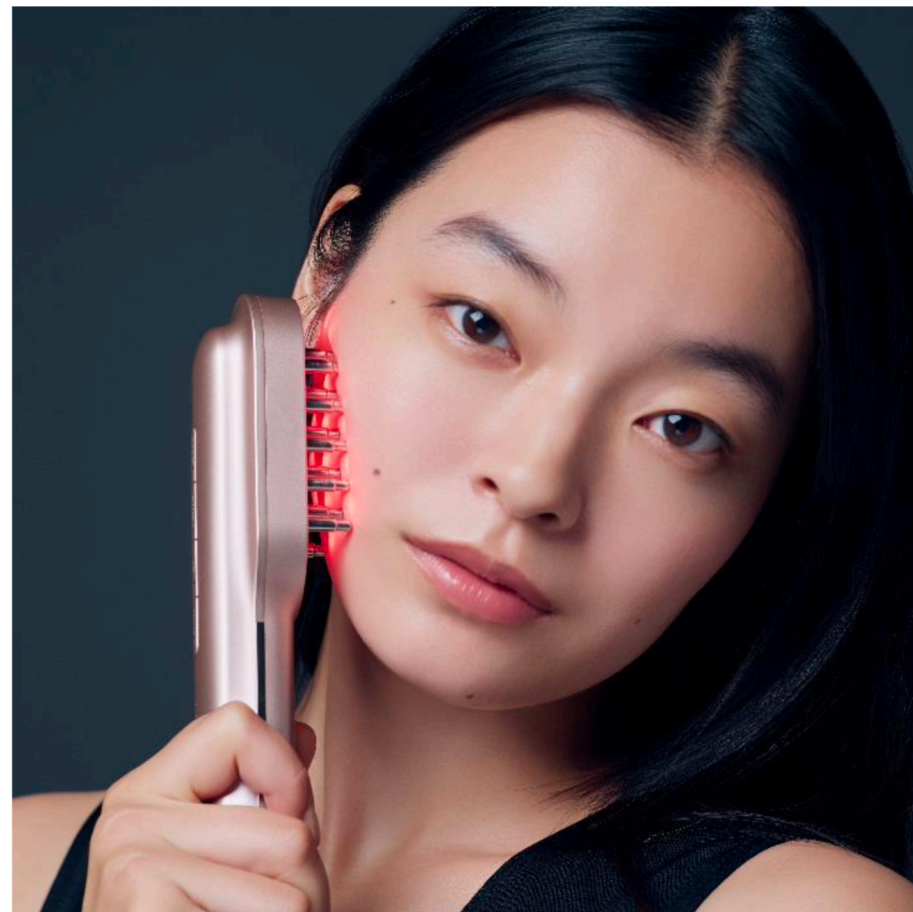


5段階

▶ EMS & EP (エレクトロポレーション)
の出力がパワーアップ。

112%

アップ

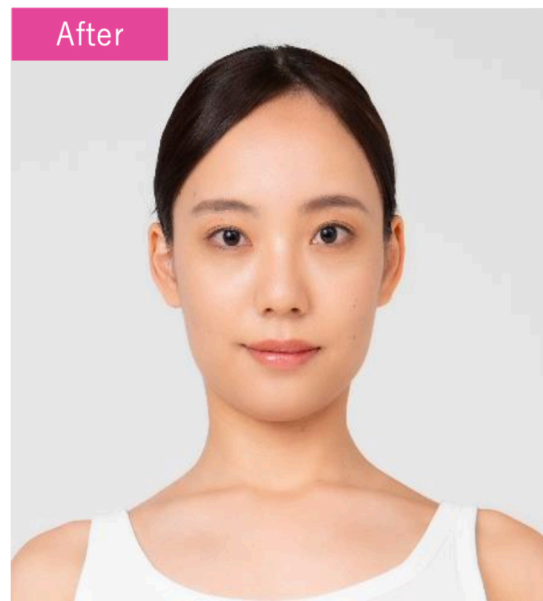
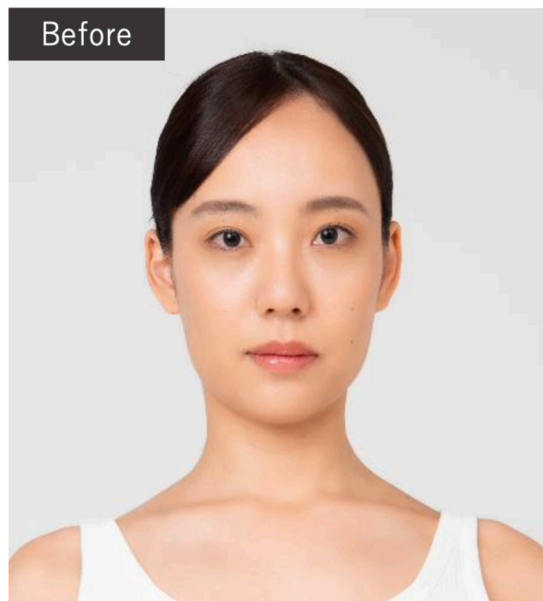


スキンチェッカーで計測

Shapeケアモード

試験条件: 20代女性

レベル3で10分使用



	ビフォー	アフター	差
水分量	28	36	8
油分量	45	38	-7
弾力	49	54	5
肌年齢	32	28	-4

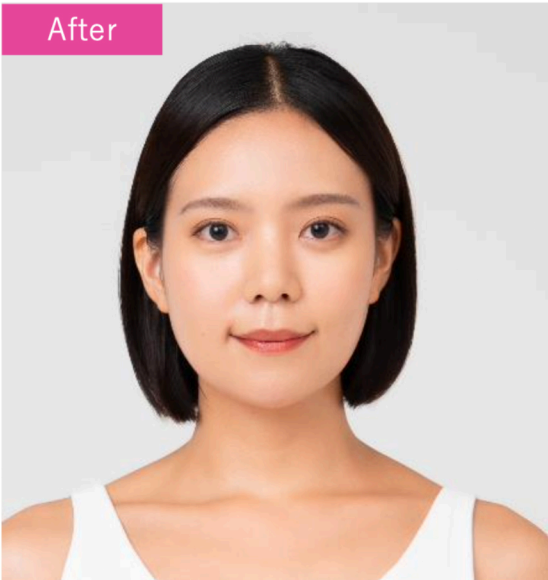
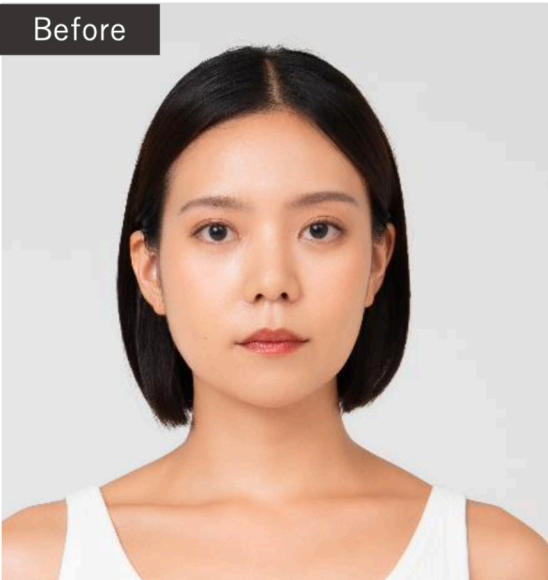
肌年齢が改善し、フェイスラインもシャープに

スキンチェッカーで計測

Shapeケアモード

試験条件: 30代女性

レベル3で10分使用



	ビフォー	アフター	差
水分量	20	53	33
油分量	23	18	-5
弾力	43	58	15
肌年齢	38	27	-11

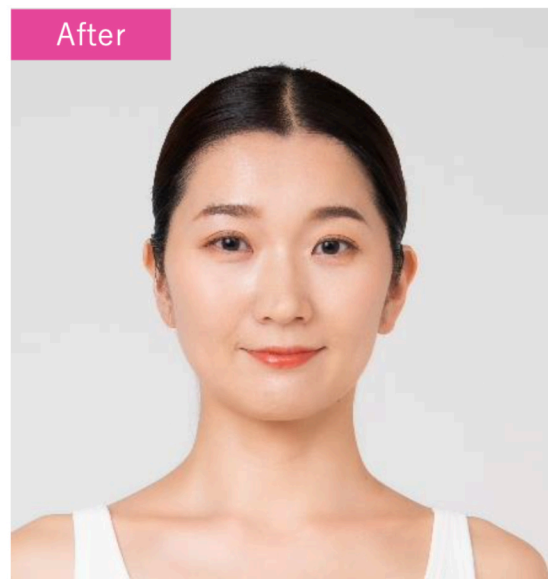
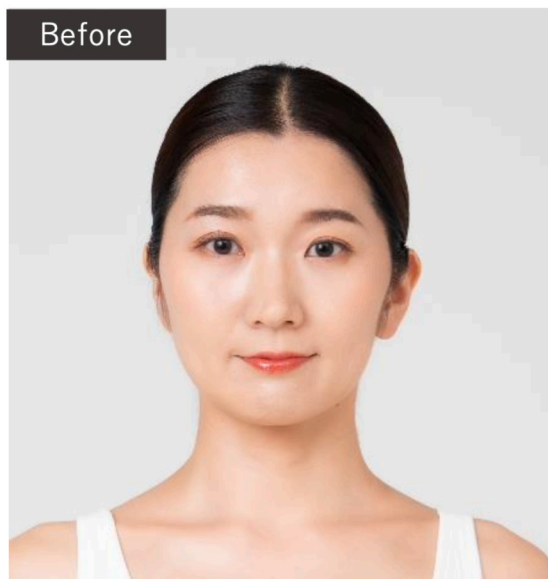
肌にうるおいとハリが生まれ、フェイスラインもすっきり

スキンチェッカーで計測

Shapeケアモード

試験条件: 40代女性

レベル3で10分使用



	ビフォー	アフター	差
水分量	34	57	23
油分量	28	22	-6
弾力	53	58	5
肌年齢	31	26	-5

肌にハリが生まれ、水分と油分のバランスも整いました

スキンチェッカーで計測比較

2024 model			
	ビフォー	アフター	差
水分量	26	45	19
油分量	48	30	-18
弾力	46	55	9
肌年齢	36	27	-9

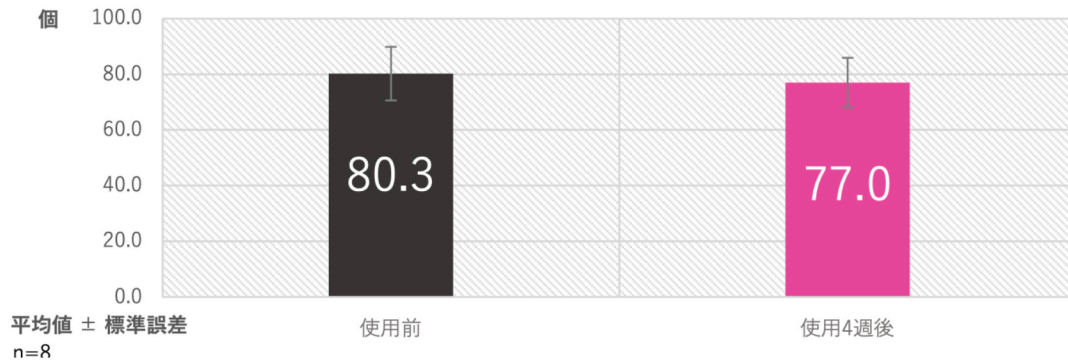
レーザー&EMSリフトブラシ PRO 2.0			
	ビフォー	アフター	差
水分量	20	53	33
油分量	23	18	-5
弾力	43	58	15
肌年齢	38	27	-11

レーザー&EMSリフトブラシ PRO 2.0は、

2024 modelに比べて平均160%の効果向上を実現

第三者機関によるリフトブラシPRO 4週後の美肌評価 (2024 model)

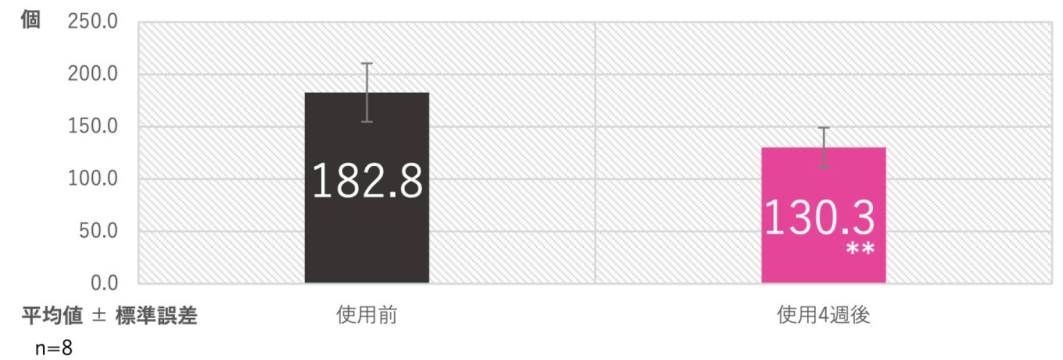
シミ



※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行ったが、有意差はみられなかった

シミの個数が32.14 %減少

シワ



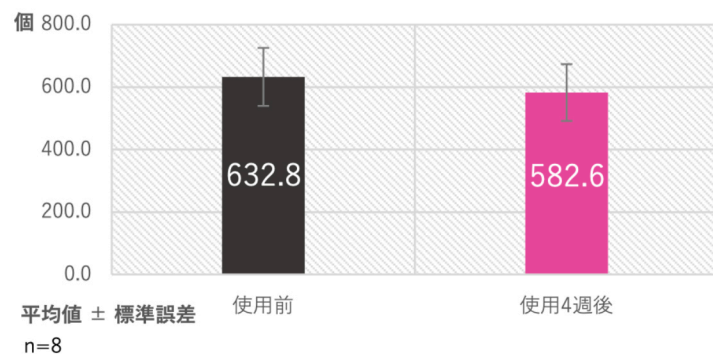
※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行った * : P<0.05 ** : P<0.01 *** : P<0.001

全被験者平均28.73%減少

※被験者8名（女性）を対象 ※年齢は43.8±8.0歳 ※試験方法：朝晩10分ずつ、支給のジェル（全顔に対してパール2〜3個分）を塗布してブラシを使用

第三者機関によるリフトブラシPRO 4週後の美肌評価 (2024 model)

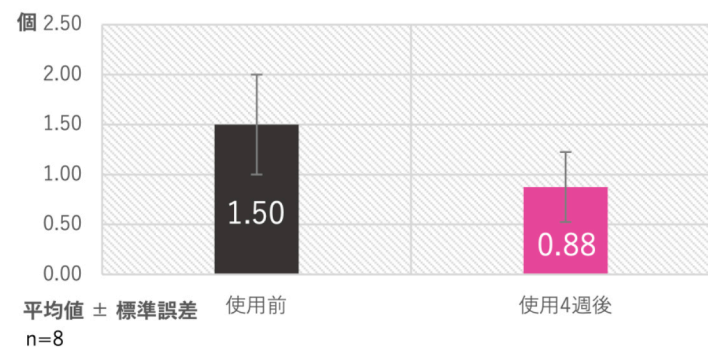
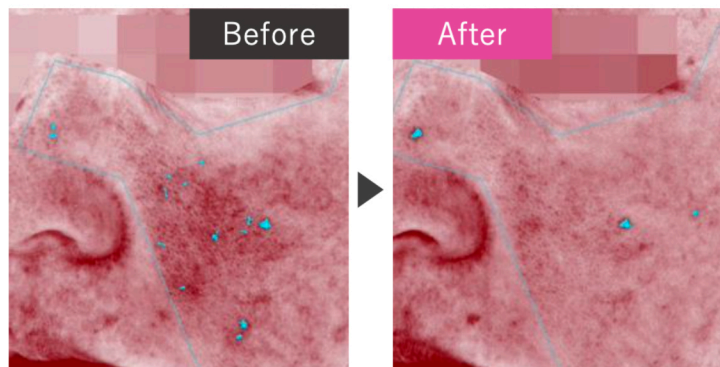
毛穴



※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行ったが、有意差はみられなかった

全被験者平均7.92%減少

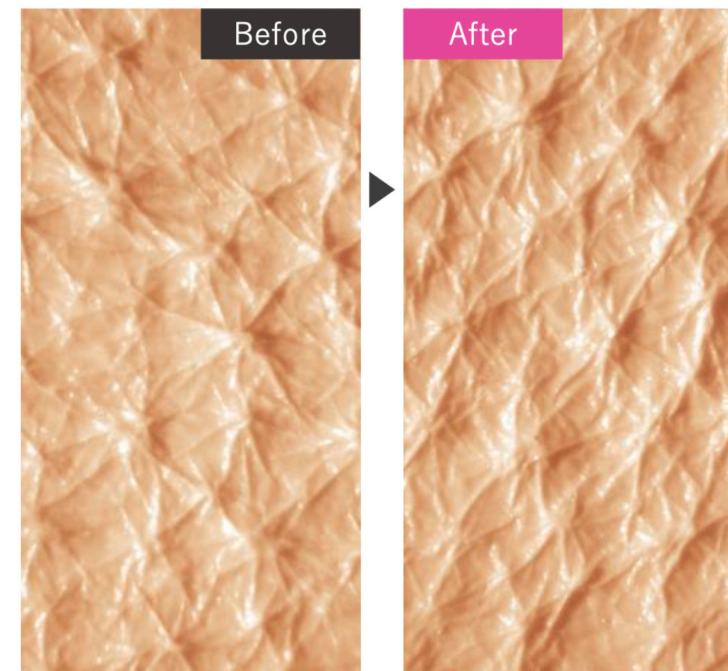
赤み



※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行ったが、有意差はみられなかった

全被験者平均41.67%減少

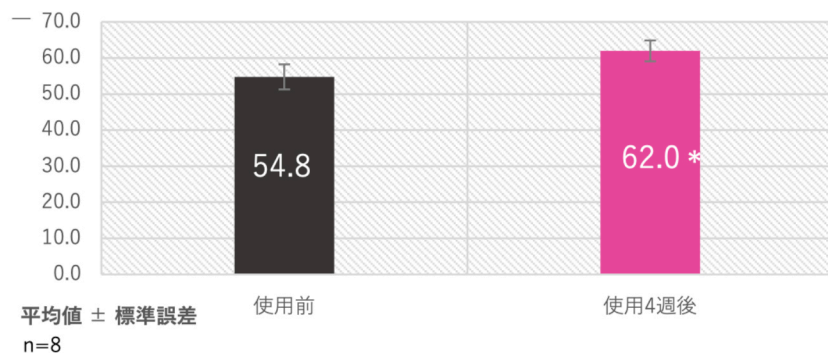
キメ



キメの体積が約61.3%、
個数が約49.2%増加し、
形も整った三角形に

第三者機関によるリフトブラシPRO 4週後の美肌評価 (2024 model)

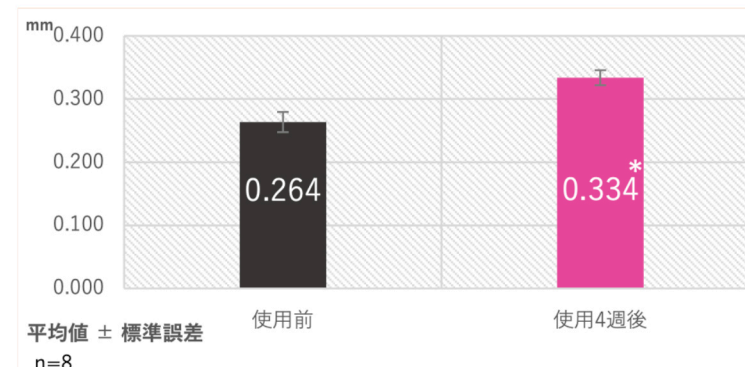
肌水分量



全被験者平均
13.17%増加

※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行った。*: P<0.05 **: P<0.01 ***: P<0.001

肌弾力

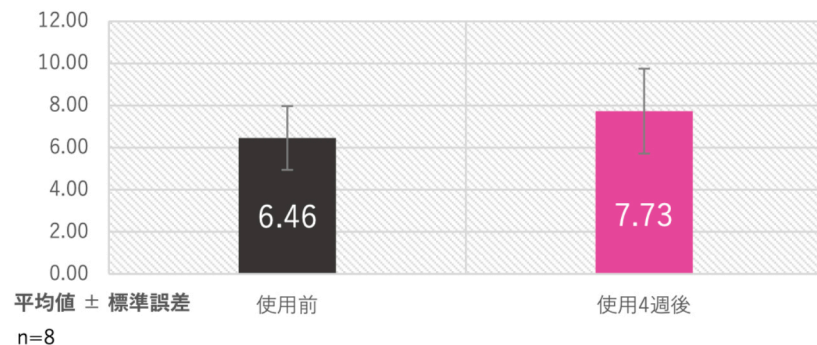


全被験者平均
26.66%増加

※弾力が
最大139%増加
した方がいました

※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行った。*: P<0.05 **: P<0.01 ***: P<0.001

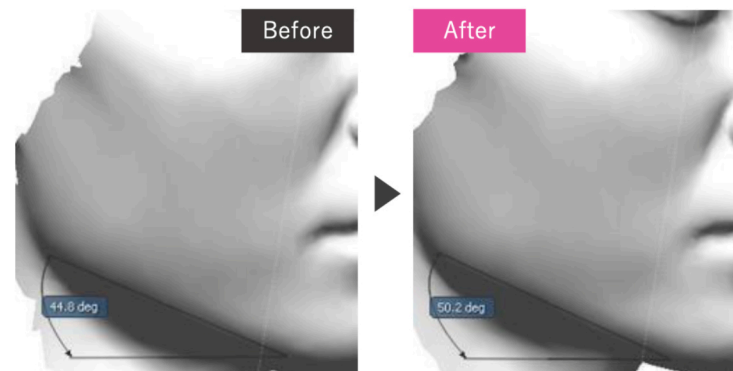
ツヤ



全被験者平均
19.75%増加

※使用前と使用4週後を対応のあるt検定で統計解析を行ったが、有意差はみられなかった

顔の輪郭



フェイスラインの
角度が約12.1%
上がりました。

Before After
44.8° → 50.2°

リフトブラシPRO2.0による血流改善の検証結果

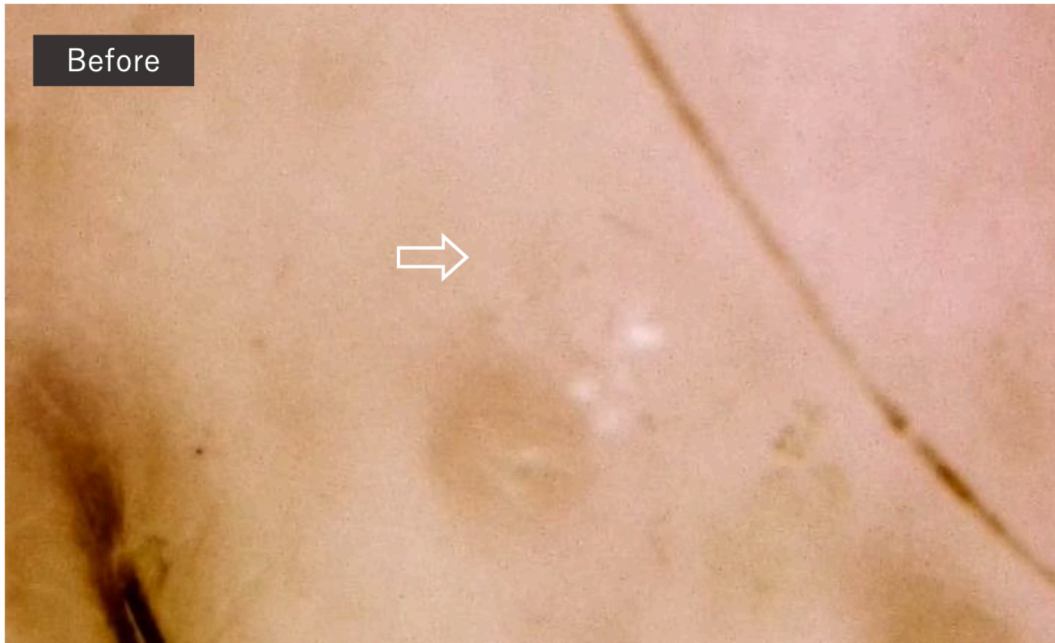
解析実施機関: NPO法人 毛細血管・研究会 (Japanese capillary research conference: JCRC)

顔

試験条件: 30代女性

BOOSTケアモード: 弱

10分間使用



血流速度 $630 \mu / s$



血流速度
139% UP

血流速度 $873 \mu / s$

ゴースト血管復活

リフトブラシPRO2.0による血流改善の検証結果

解析実施機関: NPO法人 毛細血管・研究会 (Japanese capillary research conference: JCRC)

顔

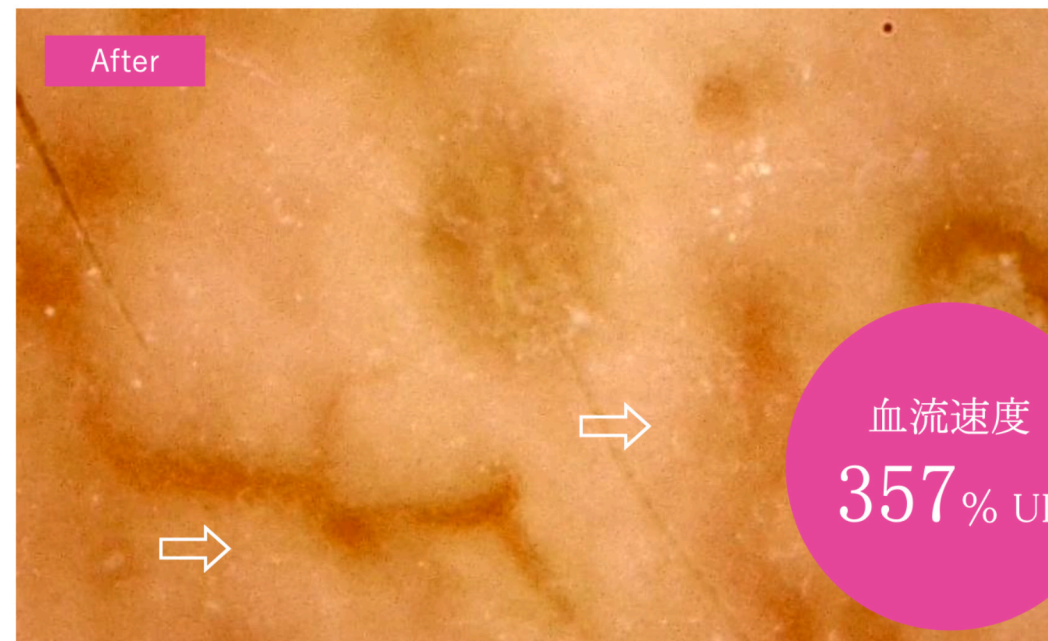
試験条件: 20代女性

BOOSTケアモード: 弱

10分間使用



血流速度 $287 \mu / s$



血流速度 $1024 \mu / s$

全体的に血管拡張、血色を帯びた肌に

リフトブラシPRO2.0による血流改善の検証結果

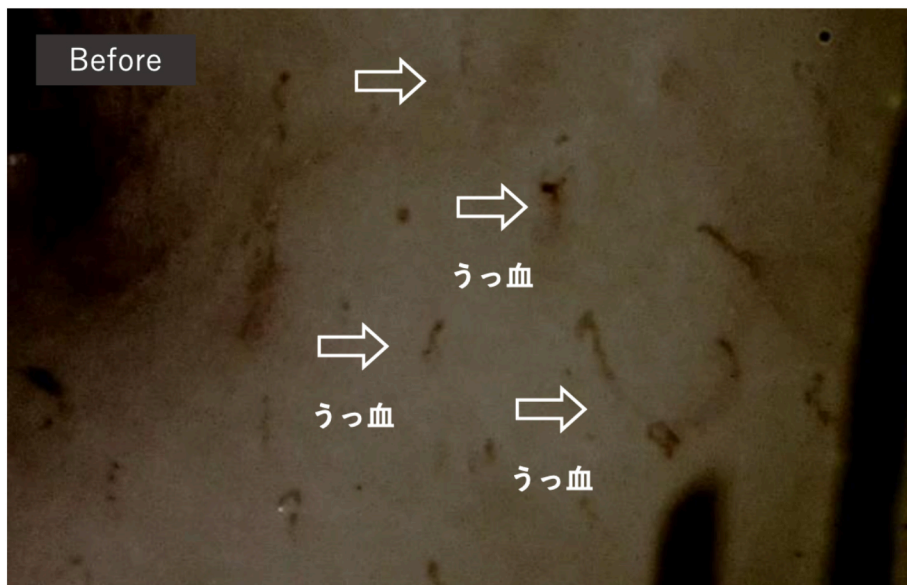
解析実施機関: NPO法人 毛細血管・研究会 (Japanese capillary research conference: JCRC)

頭皮

試験条件: 30代女性

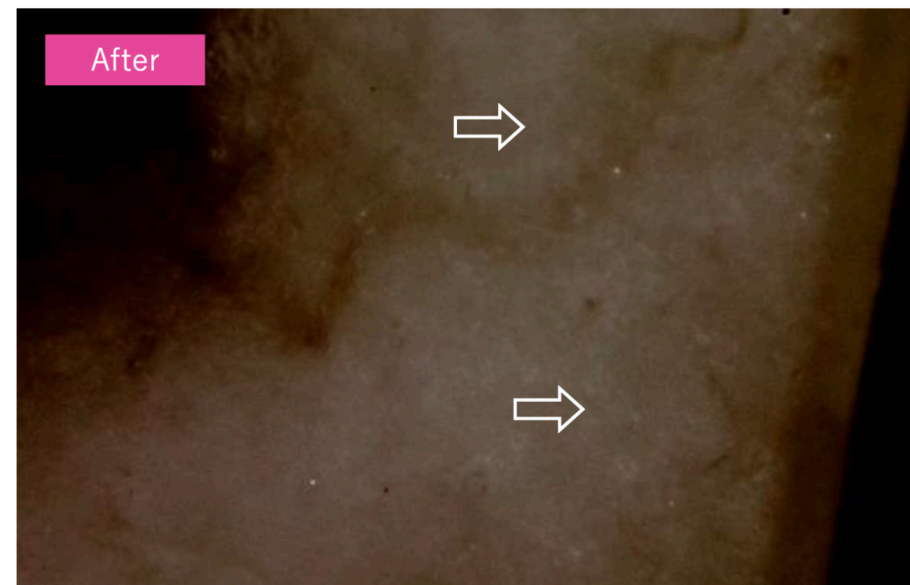
BOOSTケアモード: 弱

10分間使用



血流速度 停滞

全体的に血流停滞「うっ血」状態になっている



血流速度 746 μ /s

うっ血が改善され、全体的に血流動く

※1 うっ血とは、赤血球が毛細血管内に停滞している状態を指します。ブラシの振動および温感効果により、まず血漿が再び流れ始めることで微小環境が改善され、その結果、赤血球の再流動に繋がります。

リフトブラシPRO2.0による血流改善の検証結果

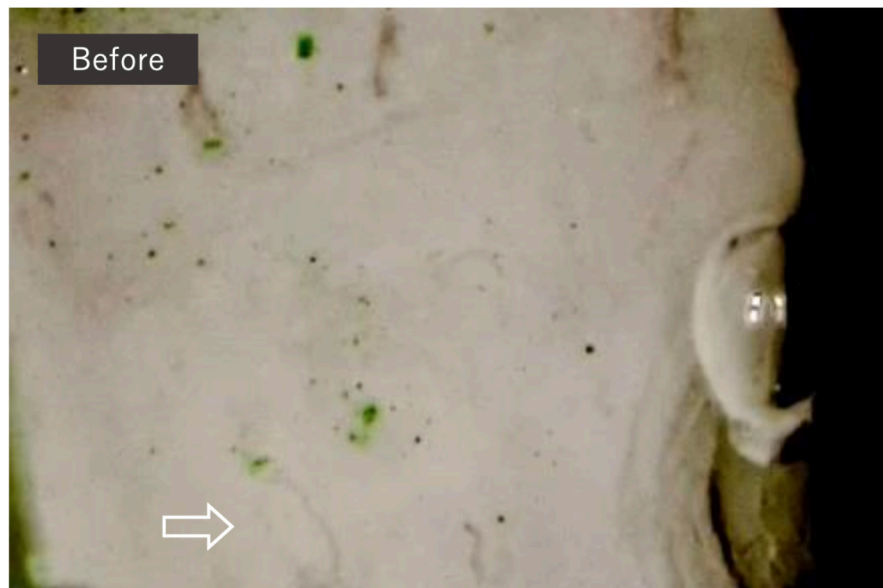
解析実施機関: NPO法人 毛細血管・研究会(Japanese capillary research conference: JCRC)

頭皮

試験条件: 30代女性

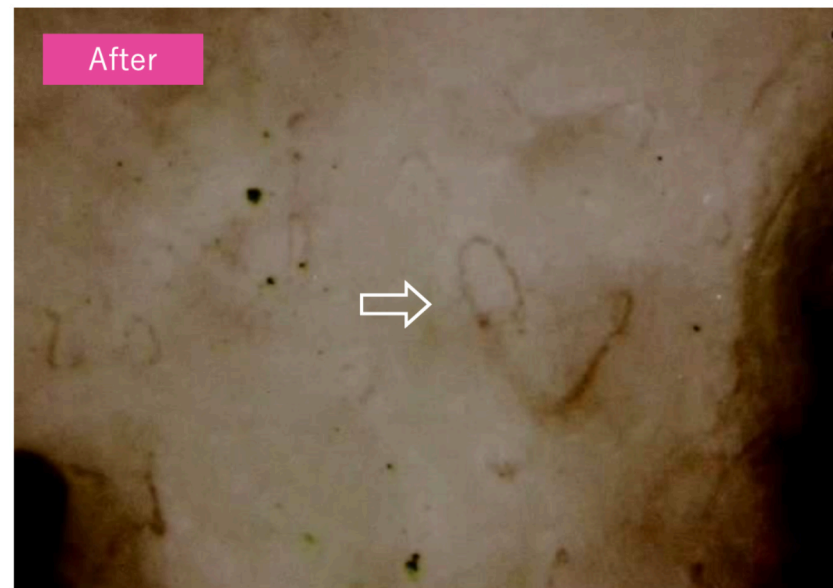
BOOSTケアモード: 弱

10分間使用



血流速度 停滞

全体的に血流停滞「うっ血」状態になっている



血流速度 746 μ /s

うっ血が改善され、全体的に血流動く

※1 うっ血とは、赤血球が毛細血管内に停滞している状態を指します。ブラシの振動および温感効果により、まず血漿が再び流れ始めることで微小環境が改善され、その結果、赤血球の再流動に繋がります。

リフトブラシPRO2.0による血流改善の検証結果

解析実施機関: NPO法人 毛細血管・研究会(Japanese capillary research conference: JCRC)

毛細血管内の血流速度は、
健康な成人で 数百 $\mu\text{m/s}$ ～数千 $\mu\text{m/s}$ 、特に300～1500 $\mu\text{m/s}$ の範囲に多いとされます。

平均血流速度 30歳女性・安静時		
測定部位	血流速度の目安 ($\mu\text{m/s}$)	解説
頬 (cheek)	600～1200 $\mu\text{m/s}$	毛細血管が豊富。 感情や外気温によって変化しやすい。 700～800 $\mu\text{m/s}$ が「標準」レベルとされることも。
頭皮 (scalp)	300～700 $\mu\text{m/s}$	血管は多いが、表面温度がやや低いため、 顔より血流速度はやや低め。 500～600 $\mu\text{m/s}$ で「良好」とされる。

ブラシPRO 2.0はわずか10分間の使用で、
頭皮の血流流速を停滞から746 $\mu\text{m/s}$ に、血流良好な部類

生かす、
美髪へ。

LLLTとRFによる刺激で、
生き生きしていく美しい髪を。



プラズマイオンのグレードアップ

プラズマイオンの増量

従来の約3000万個/秒から
6倍アップ、2億個/秒までに増量

より広範囲かつ均一にイオンが届く、
髪と地肌を包み込むようにケアし、
髪全体の“しっとり感”や“まとまり感”がさらに安定。



2024 modelに比べて放出量が600%アップ

プラズマイオンの効果

皮膚の表面と真皮への効果の違い

プラズマは皮膚の表面から真皮へと進むにしたがって、電気エネルギーの強度が弱まっていくため各部位によって効果が異なります。

皮膚表面・表皮

細胞の接着に関係する分子を一時的に切断することで、皮膚の吸収力を高め、同時に細菌を死滅させる効果もある。

真皮

コラーゲンやエラスチンの生成を促し、皮膚を引き締めることによってアンチエイジング効果も期待できる

肌への効果

ニキビ跡改善や毛穴の悩みなど、顔全体の様々な肌悩みを改善する美肌治療として注目されています。プラズマイオンによる治療は、肌の深い組織だけにアプローチするため、皮膚・血液・表皮組織にダメージを与えず、痛みやダウンタイムが最小限に抑えられます。

プラズマイオンの効果

キューティクルを引き締める

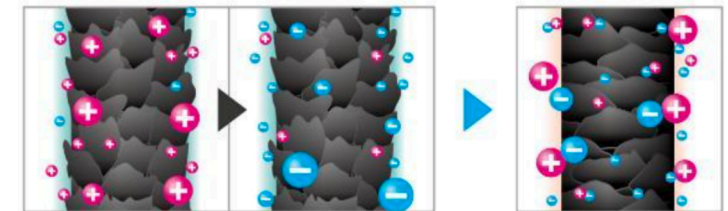
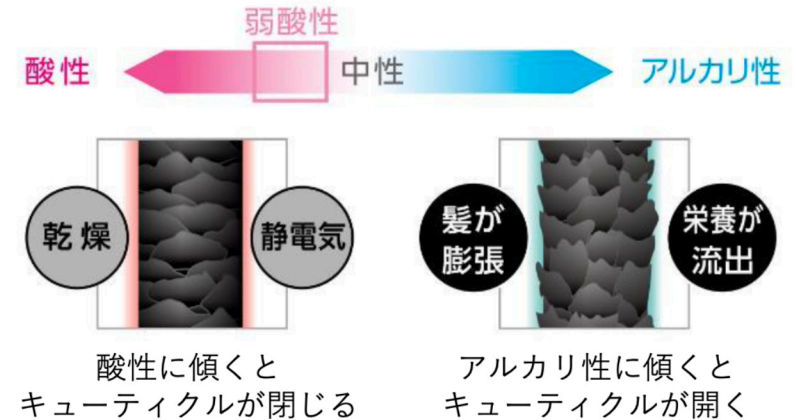
特にヘアカラーやパーマ、シャンプーの後の髪はアルカリ性に傾きやすい状態です。プラズマイオンを与えることで髪を弱酸性に導き、キューティクルを引き締めます。

静電気抑制

静電気を抑え、髪の広がりを抑えます。

頭皮環境の改善

プラズマイオンの照射により、頭皮のバリア機能向上と皮脂抑制効果がある。



電荷を中和し必要なイオンの吸着を促進

マイクロスコープで比較

Scalpケアモード

1回:10~20分

| 毎日1~2回

| 6ヶ月間使用

被験者①

Before



After

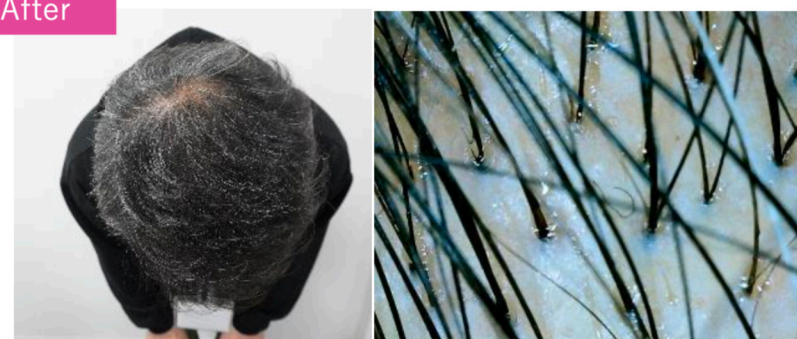


被験者②

Before



After



マイクロスコープで比較

Scalpケアモード

1回:10~20分

| 毎日1~2回

| 6ヶ月間使用

被験者③

Before

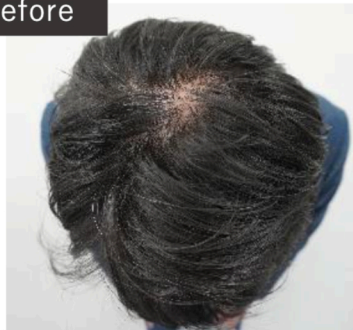


After



被験者④

Before

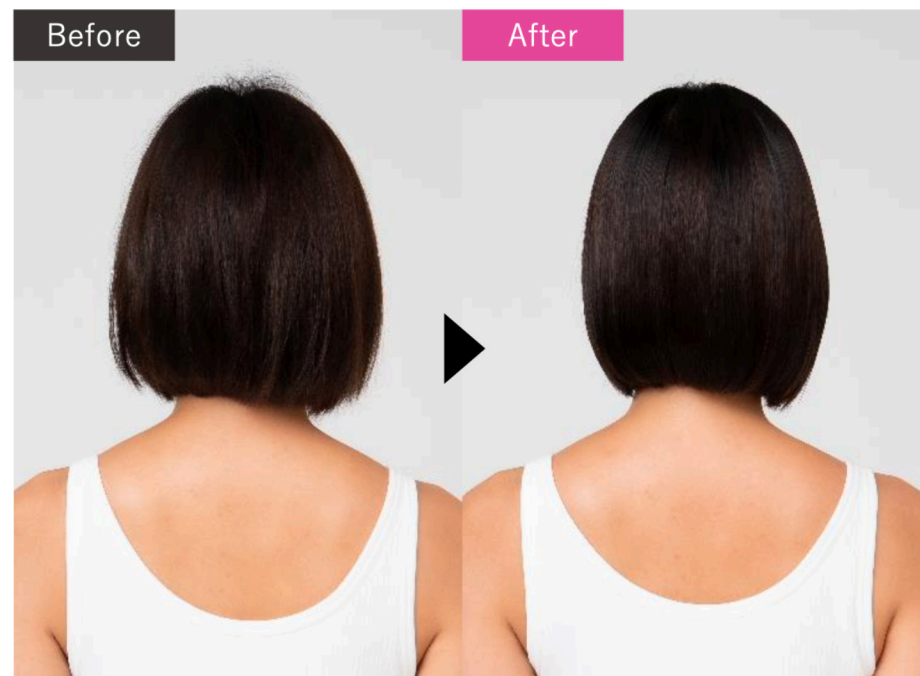
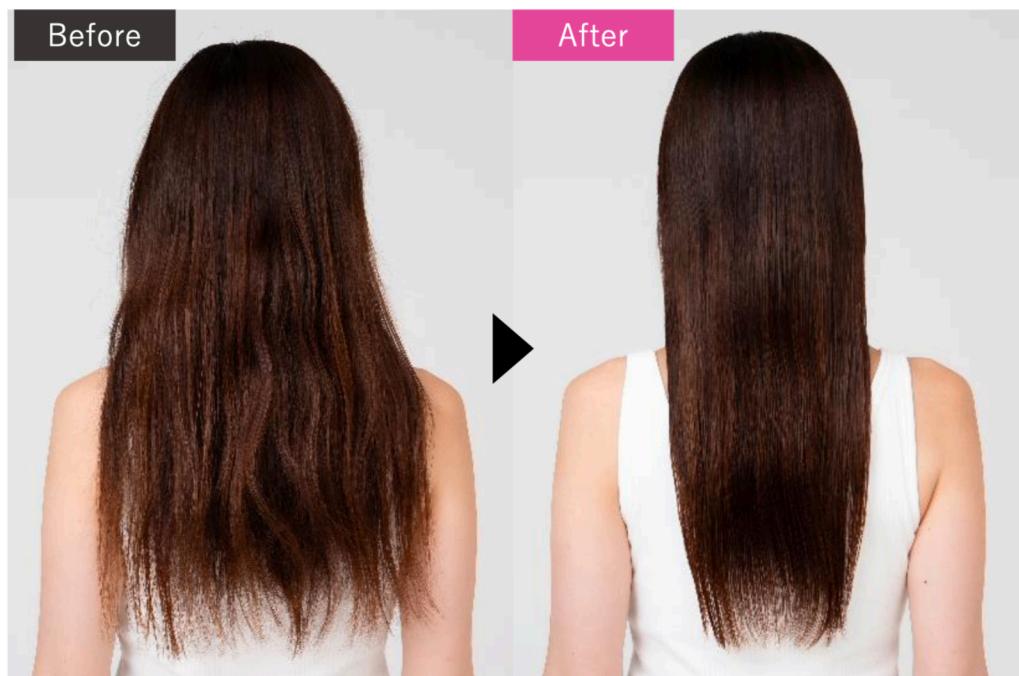


After



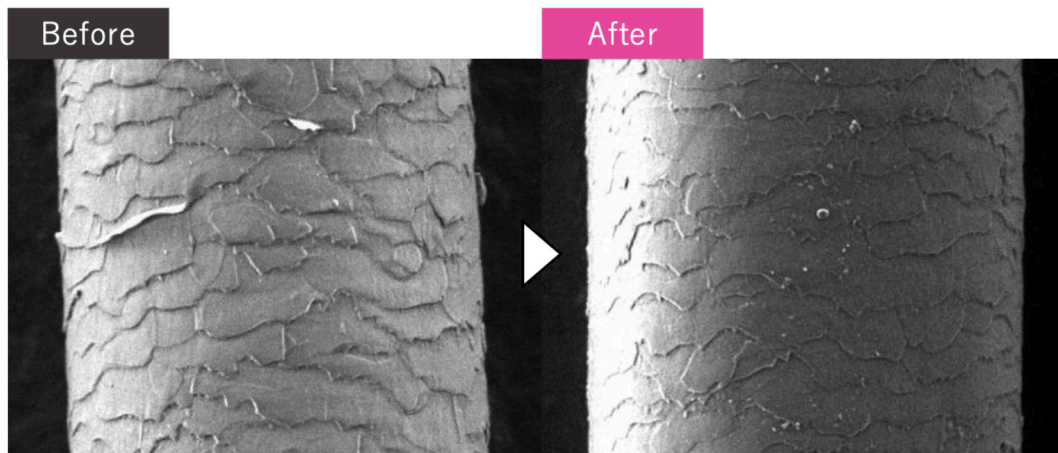
ブラシPRO2.0で髪をとかして検証

静電気の収まり



ブラシPROで髪をとかして検証

キューティクルの変化



ブラシPROで髪をとかして検証

水分量の変化

未処理 9.4	シャンプー		シャンプー + ブラシPRO
	10.1	16%UP	11.8
9.4	シャンプー+トリートメント		シャンプー+トリートメント+ブラシPRO
	11.1	13%UP	12.5

光沢度の変化

未処理 1.13	シャンプー		シャンプー + ブラシPRO
	1.10	30%UP	1.44
1.13	シャンプー+トリートメント		シャンプー+トリートメント+ブラシPRO
	1.44	3%UP	1.49



未処理



シャンプー
ブラシPRO使用



シャンプー
トリートメント
ブラシPRO使用

浸透させる、
奥の奥まで。

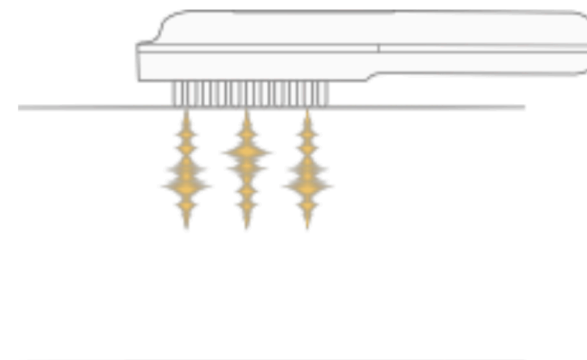
肌の通過性をエレクトロポレーションで高めて、
美容成分の導入効果を。



刺激効果・マッサージ効果

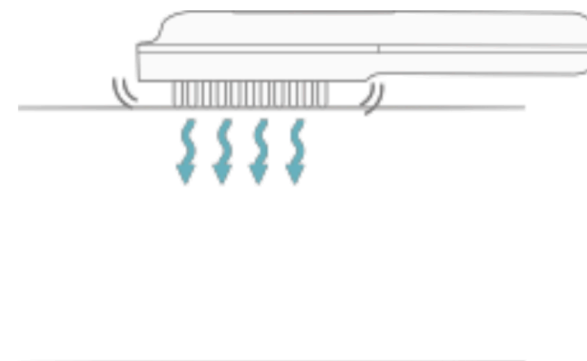
EMSの刺激効果

筋肉に刺激を与えることで筋肉運動が起こり、固くなった筋肉をほぐして鍛えて活性化を促すことで、筋肉の量を増やせるだけではなく、筋肉の弾力性を回復したり、老廃物を効果的に流してくれたり、血液循環を促進したり、**肌の引き締め効果や頭皮の新陳代謝が活発させる効果が期待できます。**



バイブレーションのマッサージ効果

頭皮や素肌、体全体を微弱な振動でマッサージすることで、血行促進する効果やリラックス効果、筋肉の緊張を緩和する効果、リンパの流れを促進する効果や振動することによって美容因子の拡散効果があり、**育毛剤や美容液の有効成分がより頭皮や肌の隅々まで届けやすい効果が期待できます。**

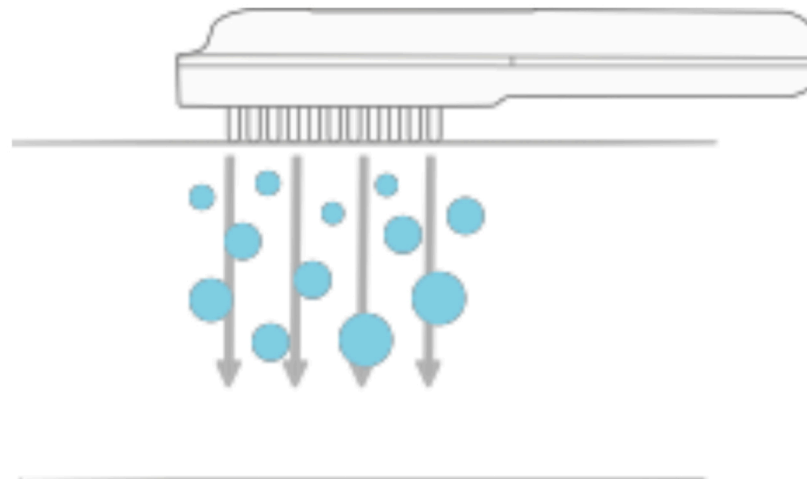


浸透効果

エレクトロポレーションの浸透効果

電気パルスを使用して皮膚の表面の通過性を向上させ、美容成分の浸透を高める美容療法です。

特殊な電気パルスで一時的に皮膚に小さな穴を開け、皮膚を傷付けずに、通常では皮膚のバリアを通過しづらい成分が肌の奥までより効率的に浸透する効果が期待できるため、育毛剤や美容液をより効率よく頭皮や肌に浸透させる効果が期待できます。



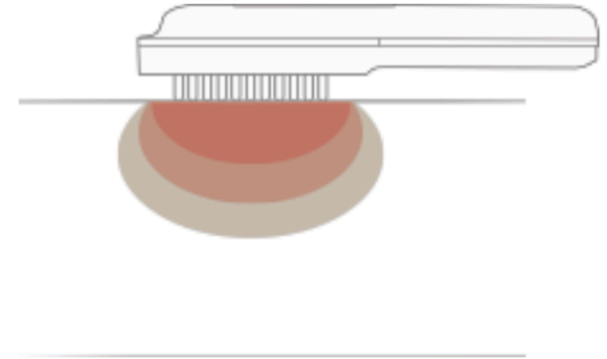
2024 modelは3段階、LBP2.0は5段階にグレードアップ

深層部への効果

RF(高周波)の温熱効果

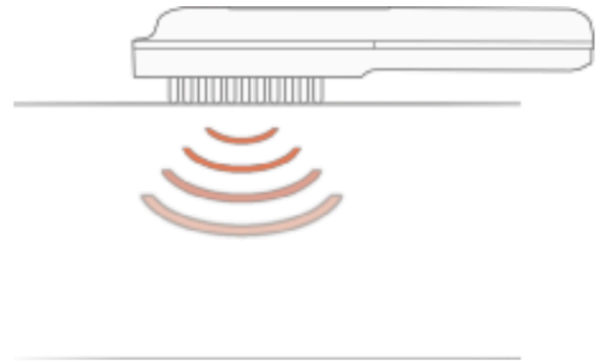
肌に熱を加える温熱効果で頭皮がじんわり温められ新陳代謝が促進されます。

緊張を和らげてストレスを減らすのを助けながら、**コラーゲン生成により美肌効果と血液循環、髪の毛の成長にも効果が期待できます。**



テラヘルツの効果

テラヘルツは水分子同士がくっつくのを防ぐ働きをします。そのため血液やリンパの流れがサラサラになり、**血行促進**されます。また、それと同時に**老廃物排出**のサポートをする働きをします。テラヘルツには毛細血管を拡張させる働きがあり、体を温めて全身の血流を促進します。血流の流れがよくなることで**代謝が改善**されます。



浴室でも、
どこでも。

シャワーしながら使える、
防水IPX6の使い心地を。



シャワーや水道の流水があたっても
使用に影響のない、
防水性能IPX6を装備。
浴室に持ち込んで、
濡れている髪や肌にも使うことができ、
ケアできるシーンを広げてくれる。

IPX4



IPX6

2024 model

グレードアップ

水洗いが可能となり、いつも清潔に



つねに、
清潔に。

ブラシのピンを水洗いできて、
スタンドに置くだけで清潔に。

UV除菌充電スタンド

STELLA BEAUTE独自のオートクリーンシステム

髪と肌、ともにケアできることによる衛生面が気になる方にとっても安心できるSTELLA BEAUTE独自のオートクリーンシステム搭載。

スタンドに本体を置くたび、除菌力が高い「UV-C」がブラシピンに直接あたり、充電しながら清潔に保てます。





Nice Rose Pink

ニースローズピンク

新色「ニースローズピンク」は、
南フランス・コートダジュールに佇む
エズ村のバラからインスピレーションを
受けて生まれた、
気品あふれるカラーです。

Color Collection.

ニースローズピンク



サントリーニホホワイト

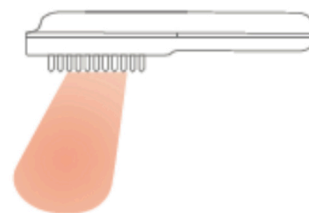


モンサントグレー



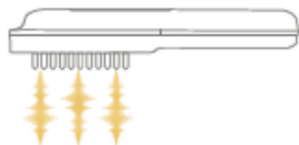
◇ レーザー & EMS リフトブラシ PRO Point ◇

効果的にアプローチする、
7種類の刺激。



LLLT

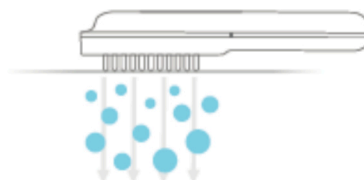
お肌の環境を整える



EMS (低周波微電流)

表情筋や全身の筋肉を鍛える

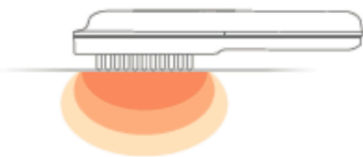
※ Shape ケアモード時のみ



EP (エレクトロポレーション)

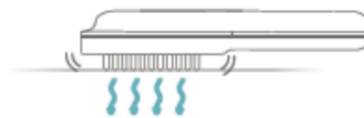
美容成分を届ける

※ Scalp ケアモード時のみ



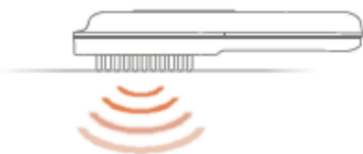
RF (高周波)

温めて整える



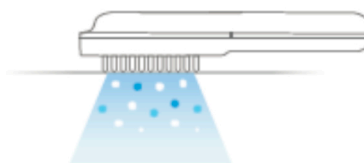
VIB (バイブレーション)

ケア効率アップ



テラヘルツ

ツヤがあり手触りの
よい髪へ



プラズマイオン

静電気を抑え、
うるおいを保った髪へ

LBPとLBP2.0の性能比較

名称	Laser & EMS Lift Brush PRO	Laser & EMS Lift Brush PRO2.0
画像		
価格	58,000円（税込）/52,727円（税抜）	65,000円（税込）/59,091円（税抜）
使用部位	頭、顔、全身	頭、顔、全身
LLLT	○ （ピンの外側）：ライト10	○ （全体）：ライト17
エレクトロポレーション	○	○
RF（温感）	○	○
EMS	○	○
パイプレーション	○	○
プラズマ	○	○
テラヘルツ	○	○
クリーンシステム	○	○
充電スタンド	○	○
出力調整	3段階	5段階
防水	△ （防滴）IPX4	○ 完全防水（IPX6）
色展開	2色（モンサントグレー/サントリーニホホワイト）	3色（モンサントグレー/サントリーニホホワイト/ニースローズピンク）



○（導入可能エッセンスのみ）

監修 山崎 まいこ 先生

まいこ ホリスティック スキン クリニック 院長

<所属学会>

日本皮膚科学会 / 日本形成外科学会 / 日本美容皮膚科学会

日本レーザー医学会 / エイジングケア学会指導士

米国NTI認定栄養コンサルタント / 点滴療法研究会

エイジングケアのお悩みというのは多いのですが、まず土台作りとして大事なポイントになるのが、巡りを良くすることです。

LLLTは安全性の高い低出力レーザーですが、アメリカではFDAにも認証されている技術で、肌のハリや巡りを良くしたりということが期待できます。



共同研究者 西條 芳文 教授

東北大学医工学研究科 教授

<所属学会>

日本超音波医学会 / 日本生体医工学会 / 日本循環器学会

光音響顕微鏡を用いた観察では、皮膚表面や皮下の毛細血管の様子を視覚的に確認することができます。

毛細血管の見え方に変化が見られるケースもあり、今後の観察・評価手法として注目されている分野です。